

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者個人の希望にあわせた外出・買い物などが少ない。地域の良さをいかした活動をしたい。	利用者の意欲ある活動にするために、公平な外出支援を行う。	近郊のスーパー・寺院・神社・コンビニエンスストアなど、1人1人と向き合える時間を作りたい。	12ヶ月
2	34	急病などに備え、職員の介護技術の向上とともに、家族の通院・入院の協力を面会時などに深めておきたい。	緊急連絡先の確認・利用者の健康状態の報告や相談をして、家族とグループホームが情報を共有しておきたい。	AEDの使用・ノロ対応・緊急時の応援態勢など、職員が不安にならないように訓練しておく。面会時に近況報告などはずさない。家族へも協力を呼びかけておくこと。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。